

幼稚園・保育園を対象とした

木育のための補助金事業が

大阪でスタート！

幼稚園や保育所、認定こども園の子育て施設を対象に、床や壁などに本物の木を使うことで子供のうちからその良さを体感して、森林の大切さや木に対する理解を深めることを目的に、「子育て施設 木のぬくもり推進事業」という補助金事業がスタートしています。平成28～31年度までの4年間という期間限定の大阪府民税「森林環境税」が財源です。

費用の1/2以内で補助金が出ます。上限額は、1件あたり 250万円です。

近年、木育に興味を持たれている施設は多くなっているようです。

自然素材としての木の温かみや優しさといった特性が、幼児教育に適しているという評価からでしょう。

木を使うことの良さは、感性に訴えるだけではありません。湿度を吸ったりはいたりといった調湿機能を持っていますので、季節に合わせた空間で子供ののびのびとさせてくれます。また、情緒的に落ち着くといった研究結果も報告されています。

表面に木を使った建材で内装されている施設や家庭は多くあります。本物の木が使われていると、多くの人が思っているかもしれませんが、木の本来の特性は、自然木しか持っていません。



木を身のまわりに使うことは悪いことではありません。成長した木を伐採して、新しい木を植えることで、森は活性化します。二酸化炭素を多く吸うのは若い木だからです。

今、日本の木は戦後の植林で数多く成長しています。使われる数よりも成長しきった木が、毎年約1億立方メートルも増えています。せっかくの自然の財産が、このままでは使われないままに朽ち果ててしまいます。

子育て施設木のぬくもり推進事業の年間予算は、約7500万円（予定）です。4年総額で約3億円（予定）となります。

1施設で最大250万円の補助ですから、1年間で約30施設が認定されることになると思います。

今回の事業に際して調べたところ定かではありませんが、大阪府内の私立の幼稚園・保育所・認定こども園は、おおよそ1300施設以上と思われます。

補助金事業なので自己負担額が必要なため、すべての施設が応募されることはないでしょう。とすれば、応募の機会が複数回（4年間計）あるので、認定の可能性は結構高くなると思われます。



私たち“[山忠木材株式会社](#)”は、大阪の木の普及促進のために長年活動しています。

この機会に、**大阪の木**を使って“**木育**”をしていただけますよう、子育て施設さまのご検討、お知り合いへのお声がけをいただければ幸いです。

募集要項など詳しくは、大阪府のホームページで。

<http://www.pref.osaka.midorikakulg.jp/shinrinkankyozei/kinonukumorisuishin.html>

「大阪府子育て施設木のぬくもり推進事業」で検索してみてください。

お問合せやご相談など下記へ、お気軽にご連絡ください。

山忠木材株式会社

〒551-0003 大阪市大正区千島3-18-9

TEL 06-6552-0781

FAX 06-6552-0784

e-mail contact@yamachuwood.com

Web <http://www.yamachuwood.com/>